



**2024年12月期
第2四半期（中間期）決算説明会資料**

1. 2024年12月期第2四半期(中間期)業績 P.3～
2. 2024年12月期業績予想 P.12～
3. 中計アクションプランの進展 P.24～
4. 参考資料 P.29～

2024年12月期第2四半期(中間期)業績

事業環境

- 円安進行、株高、物価高、欧米での高金利政策など変動が大きい。
- 中国の景気低迷により、中国産の安価な汎用化学品が引続き市場に流入。
- エチレンなどの基礎原料の生産設備稼働率は低迷。
- 自動車の生産台数は減少し、半導体は一部の需要回復が遅れている。
- 日米欧等でインフレが進んだものの、景気は比較的堅調。

2024年12月期中間決算概況

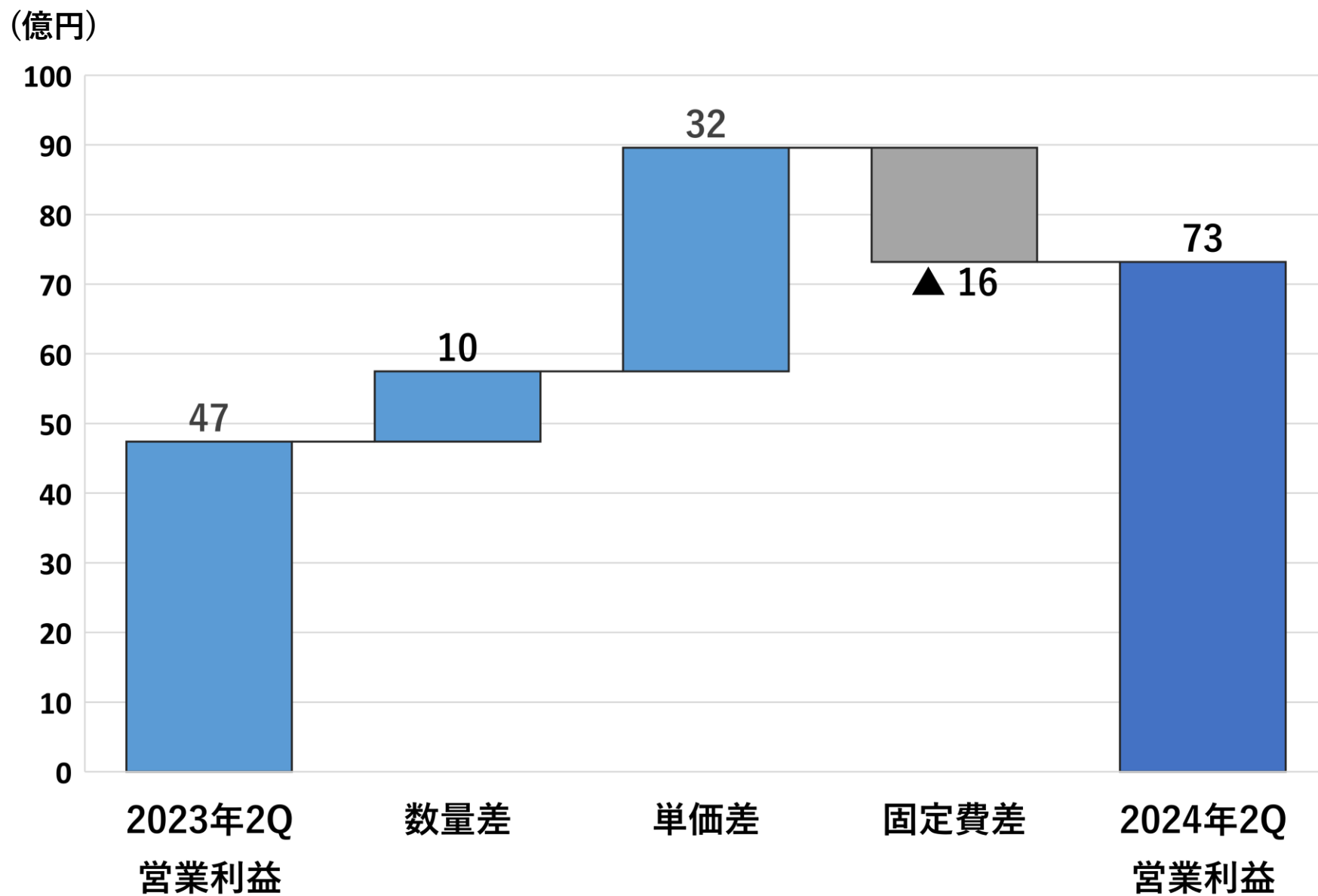
- 基幹化学品や電子部品向け製品など、出荷数量の回復がみられる製品が増加。
- 2024年中間決算は、売上高、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比で大きくプラスとなった。
- 2024年の年間配当金は前年比7円増とし、60円/株を予定。
中間配当 20円⇒30円、期末配当 33円⇒30円 年間配当 53円⇒60円。

2024年中間決算概要

	2023年中間	2024年中間	増減	増減率
売上高 (百万円)	76,947	81,571	4,623	+6.0%
営業利益 (百万円)	4,746	7,323	2,577	+54.3%
営業利益率	6.2%	9.0%	2.8P	—
経常利益 (百万円)	6,172	8,758	2,586	+41.9%
親会社株主に帰属する 中間純利益 (百万円)	5,469	7,041	1,571	+28.7%
1株当たり中間純利益 (円)	45.71	61.52	15.8	+34.6%
中間配当 (年間) 2024年は予想 (円)	20.0 (53.0)	30.0 (60.0)	10 (7)	+50.0% (+13.2%)

注記：連結の範囲は変更あり。2024年2Qから、Toagosei Vietnam Co., Ltd.を追加。
(連結子会社 20社、持分法適用会社 2社)

營業利益增減分析



連結業績（部門別）

（百万円）

売上高	2023年中間 A	2024年中間 B	数量差	単価差	増減 B-A
基幹化学品	35,102	38,374	2,134	1,137	3,272
ポリマー・オリゴマー	16,425	17,246	563	257	821
接着材料	5,608	6,591	512	469	983
高機能材料	5,285	5,080	▲201	▲3	▲204
樹脂加工製品	13,589	13,301	▲547	259	▲287
その他・調整額	936	975	39	0	39
合計	76,947	81,571	2,500	2,122	4,623

営業利益	2023年中間		2024年中間		増減
	営業利益	営業利益率	営業利益	営業利益率	
基幹化学品	2,205	6.3 %	4,192	10.9 %	1,987
ポリマー・オリゴマー	1,339	8.2 %	2,123	12.3 %	784
接着材料	▲161	▲2.9 %	232	3.5 %	394
高機能材料	959	18.1 %	586	11.5 %	▲372
樹脂加工製品	669	4.9 %	647	4.9 %	▲21
その他・調整額	▲264	—	▲459	—	▲194
合計	4,746	6.2 %	7,323	9.0 %	2,577

主な連結会社概況（当期実績）

（百万円）

会社名	部門	持分 (%)	売上高		営業利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
			23年中間	24年中間	23年中間	24年中間	23年中間	24年中間
1 東亜テクノガス	基幹化学品	100	2,013	2,306	81	446	71	322
2 トウアゴウセイ・シンガポール	↓	100	1,793	1,847	▲149	▲247	▲77	▲153
3 MTアクアポリマー	ポリマー・ポリマー	90	6,381	6,150	110	287	75	215
4 台湾東亜合成	↓	100	1,087	1,065	133	131	111	113
5 東昌化学	↓	51	890	935	64	89	46	59
6 東亜合成（張家港）	↓	100	787	903	46	69	29	58
7 東亜合成（上海）	↓	100	-	325	0	▲115	▲3	▲142
8 トウアゴウセイ・タイランド	↓	100	1,237	1,618	25	274	▲4	240
9 トウアゴウセイ・アメリカ	接着材料	100	919	1,275	▲112	▲99	12	4
10 東亜合成香港	↓	100	141	132	10	2	10	3
11 東亜合成（珠海）	↓	100	429	286	▲22	▲47	▲20	▲49
12 アロン化成	樹脂加工	100	12,882	12,500	787	705	458	477
13 アロンカセイ・タイランド	↓	100	269	392	▲122	▲57	▲132	▲88
14 TGコーポレーション	その他	100	692	740	199	227	140	160

上記各社は連結消去前の数値を記載しています。

※トウアゴウセイ・アメリカ：2024年中間は、営業外損益に持分法による投資利益95百万円を計上。
（2023年中間は137百万円を計上）

連結損益計算書(営業外損益・特別損益)

(百万円)

営業外損益	2023年 中間	2024年 中間	増減
受取利息・配当金	747	1,056	308
持分法による投資利益	174	125	▲48
為替差益	345	382	36
固定資産賃貸料	89	58	▲30
その他	256	67	▲189
支払利息	▲63	▲73	▲9
環境整備費	▲43	▲118	▲75
遊休設備費	▲6	▲6	0
その他	▲73	▲56	18
合計	1,425	1,435	9

(百万円)

特別損益	2023年 中間	2024年 中間	増減
固定資産売却益	—	7	7
投資有価証券売却益	1,452	1,465	12
補助金収入	79	71	▲7
固定資産処分損	▲103	▲607	▲503
災害による損失(※)	—	▲43	▲43
投資有価証券評価損	▲3	—	3
合計	1,423	892	▲530

※能登半島沖地震復興費用

ナフサ価格	2023年 1-6月平均	2024年 1-6月平均
円 / kℓ	67,000	75,750

為替レート	2023年 6月末	2023年 12月末	2024年 6月末
円 / USD	144.99	141.83	161.07
円 / THB	4.07	4.13	4.36

連結貸借対照表

(百万円)

	2023年 12月末	2024年 6月末	増 減
流 動 資 産	134,860	129,895	▲4,964
現預金・有価証券 ①	56,108	51,038	▲5,070
受取手形・売掛金	51,102	50,135	▲966
棚卸資産	24,792	25,591	799
その他	2,904	3,180	276
貸倒引当金	▲47	▲50	▲3
固 定 資 産	137,425	151,043	13,618
有形固定資産 ②	96,532	103,193	6,660
無形固定資産	1,579	1,660	81
投資有価証券 ③	32,912	39,506	6,594
その他固定資産	6,401	6,682	281
資 産 合 計	272,285	280,939	8,653

	2023年 12月末	2024年 6月末	増 減
負 債 合 計	59,767	63,947	4,180
支払手形・買掛金	19,091	19,284	193
借入金	11,095	11,151	56
未払法人税等	2,281	2,692	410
その他 負債合計 ④	27,298	30,819	3,520
純 資 産 合 計	212,518	216,991	4,473
株主資本	193,828	192,403	▲1,425
その他の包括利益 累計額	17,681	23,524	5,843
非支配株主持分	1,008	1,063	54
負 債 ・ 純 資 産 合 計	272,285	280,939	8,653

- ①設備投資・自己株式取得等により減少(有価証券は譲渡性預金)
 ②設備投資により増加
 ③保有株式の時価上昇により増加
 ④繰延税金負債の増加

自己資本比率	77.7%	76.9%	▲0.8 P
--------	-------	-------	--------

(百万円)

		2023年 中間	2024年 中間	増減
営業キャッシュ・フロー	A	13,607	14,255	647
投資キャッシュ・フロー	B	▲4,454	▲10,062	▲5,607
フリー・キャッシュ・フロー	C=A+B	9,153	4,192	▲4,960
財務キャッシュ・フロー	D	▲13,172	▲8,990	4,182
現金及び現金同等物に係る換算差額	E	268	836	567
現金及び現金同等物の増減額	F=C+D+E	▲3,749	▲3,961	▲211

現金及び現金同等物の期末残高	G	41,089	43,675	2,585
----------------	---	--------	--------	-------

2024年12月期業績予想

事業環境

- 米中覇権争いによる、サプライチェーン・ストラクチャーの変化が進む。
- 為替、金利、株価、資源価格、地政学的リスクや各国の政治動向など、先行きは不透明感が強い。
- 日本では、旺盛なインバウンド需要が継続する中、大幅な賃上げ、自動車の挽回生産、半導体の回復などが加わり、緩やかな景気回復が続くと予想。

2024年下期の課題

- 各国の政策、サプライチェーン、新たな技術、消費者などの動向を注視し、将来を見据えた研究開発・設備投資により事業拡大に努める。
- 金利、為替、市況、原燃料価格の動向に注意を払い、収益確保に努める。
- 株主還元・資本政策
期間総還元性向100%を目途とする株主還元を行い、資本効率の向上を図っております。
2024年の配当金は年間7円増配し、60円/株を予定。
自己株式取得枠を10億円拡大し、70億円(580万株)とする。

2024年12月期 連結業績予想（前年同期比）

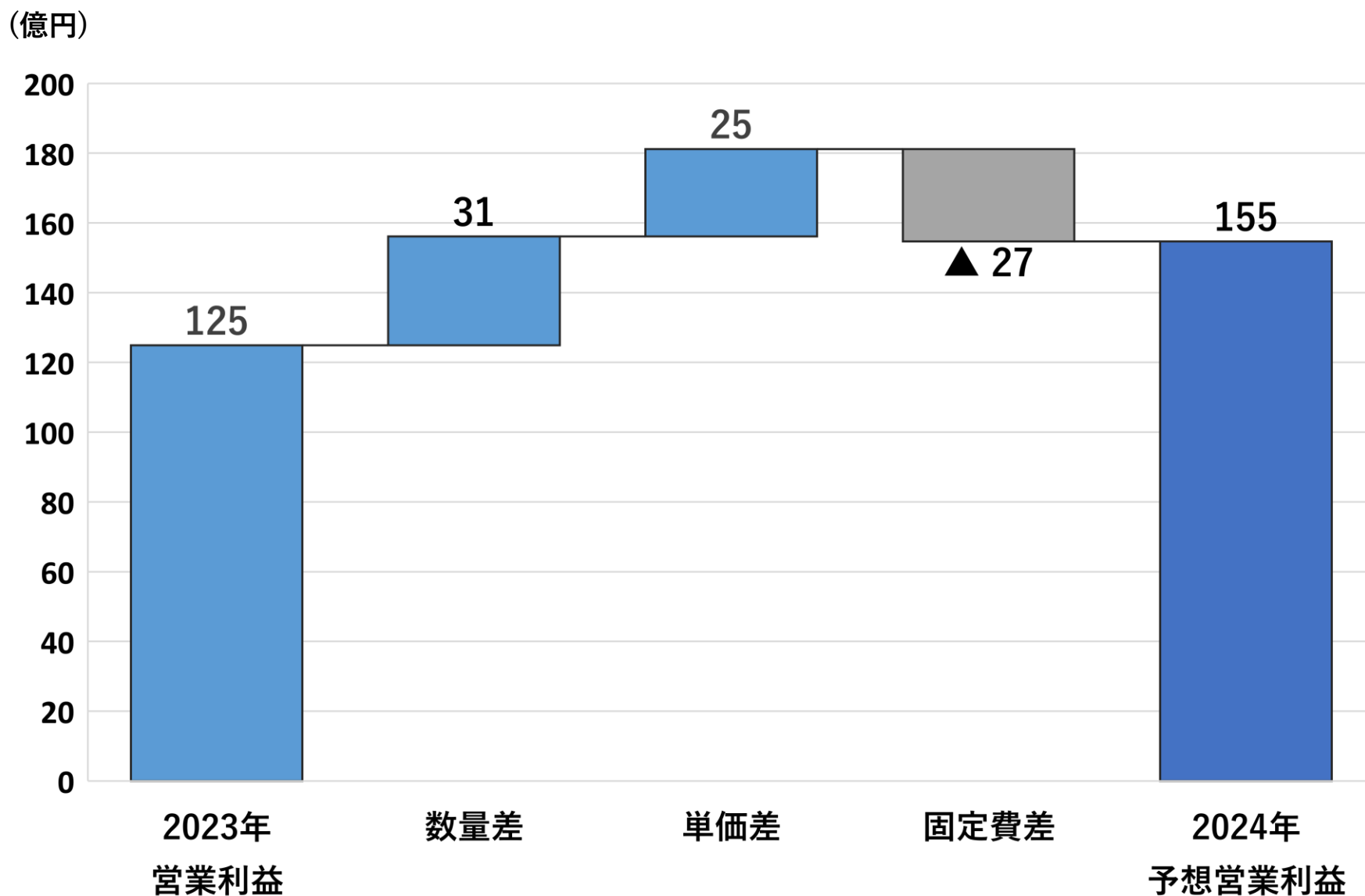
（百万円）

	2023年実績			2024年予想 (2024年7月31日発表)			増減 (B-A)
	上期	下期	年間 (A)	上期 実績	下期 予想	年間 (B)	
売上高	76,947	82,424	159,371	81,571	88,429	170,000	10,629
営業利益	4,746	7,753	12,499	7,323	8,177	15,500	3,001
営業利益率	6.2%	9.4%	7.8%	9.0%	9.2%	9.1%	1.3P
営業外損益	1,425	577	2,003	1,435	564	2,000	▲3
経常利益	6,172	8,331	14,503	8,758	8,742	17,500	2,997
特別損益	1,423	1,167	2,590	892	▲1,116	▲224	▲2,814
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,469	6,709	12,179	7,041	5,758	12,800	621
配当（円）	20	33	53	30	30	60	7

< 参考 >

	2023年実績	2024年予想 (2024年7月31日発表)
為替レート（期中平均）（円/USD）	139.74	152.00
ナフサ価格（期中平均）（円 / kℓ）	67,600	75,800

補足：ナフサkℓ当たり1千円の変動で±300百万円。為替：1円/USDの円安で▲110百万円。



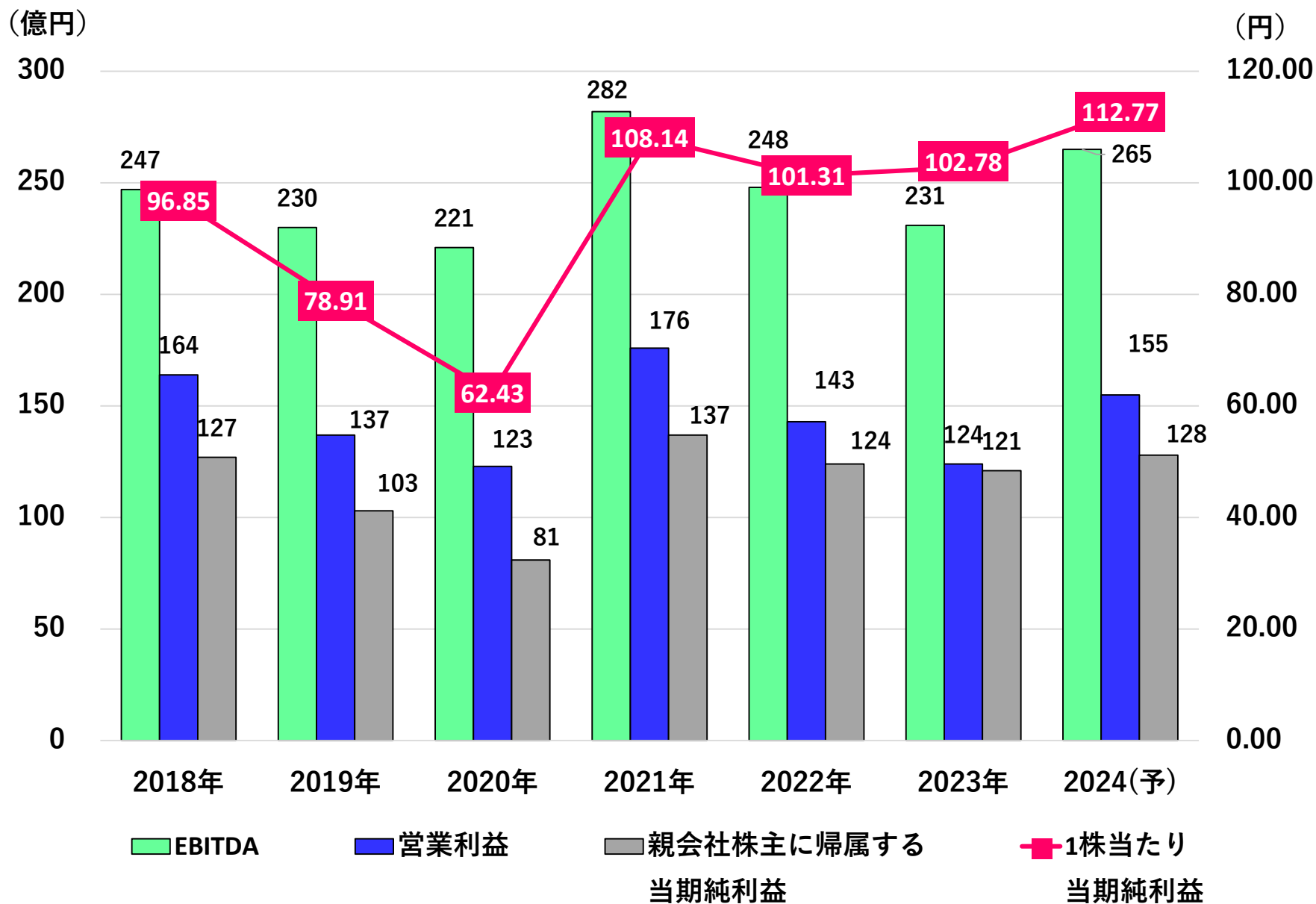
2024年12月期 連結業績予想（部門別 前年同期比）



（百万円）

売上高	2023年 実績			2024年 予想 (2024年7月31日発表)			増減
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	
基幹化学品	35,102	38,386	73,488	38,374	41,425	79,800	6,312
ポリマー・オリゴマー	16,425	17,340	33,765	17,246	18,753	36,000	2,235
接着材料	5,608	6,801	12,410	6,591	6,908	13,500	1,090
高機能材料	5,285	4,658	9,943	5,080	5,319	10,400	457
樹脂加工製品	13,589	14,277	27,867	13,301	14,898	28,200	333
その他・調整額	936	960	1,896	975	1,124	2,100	204
合 計	76,947	82,424	159,371	81,571	88,428	170,000	10,629

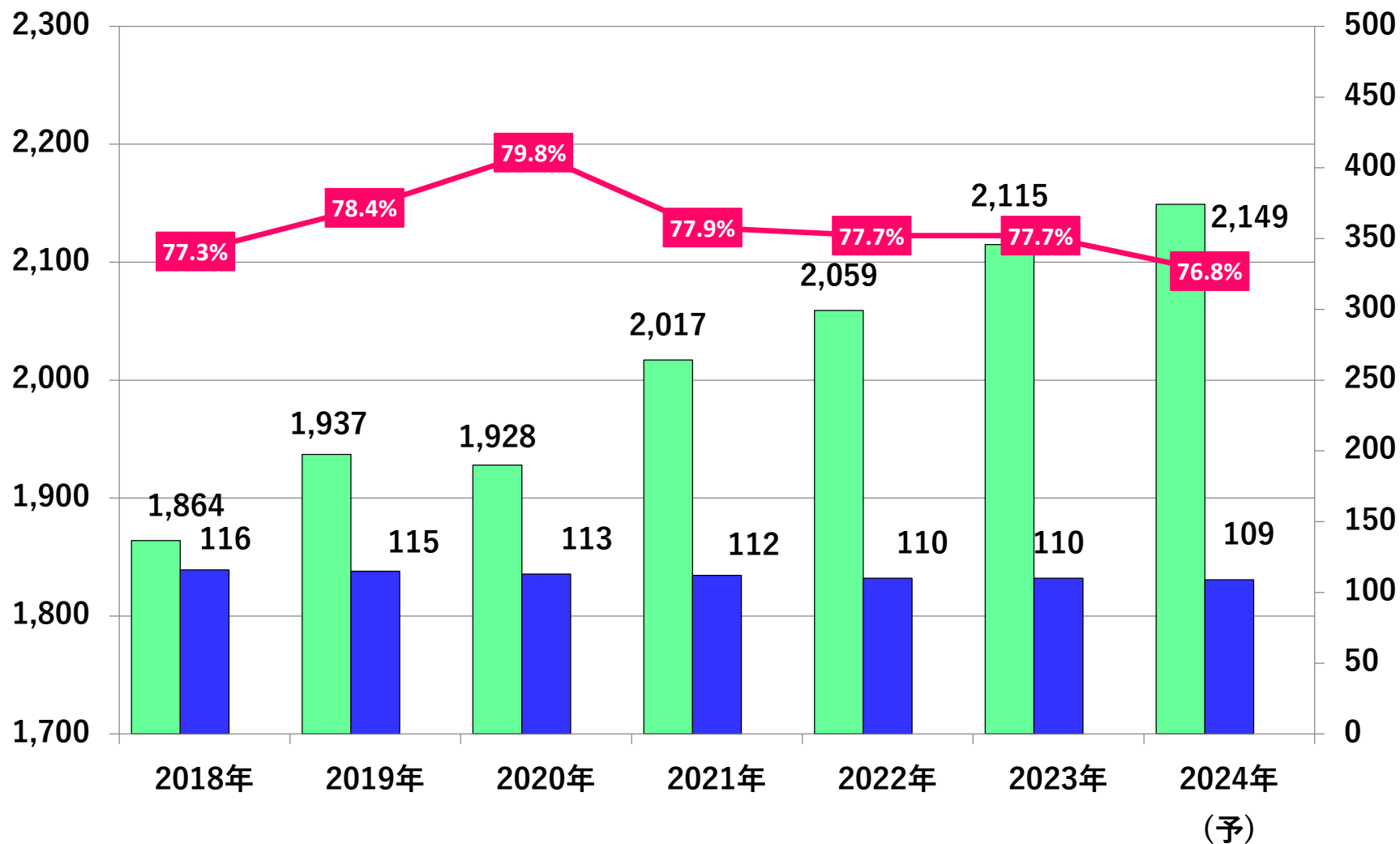
営業利益	2023年 実績				2024年予想 (2024年7月31日発表)				増減
	上期	下期	年間	率	上期	下期	年間	率	
基幹化学品	2,205	4,564	6,769	9.2%	4,192	4,407	8,600	10.8%	1,831
ポリマー・オリゴマー	1,339	1,842	3,182	9.4%	2,123	2,176	4,300	11.9%	1,118
接着材料	▲161	523	361	2.9%	232	167	400	3.0%	39
高機能材料	959	588	1,547	15.6%	586	913	1,500	14.4%	▲47
樹脂加工製品	669	804	1,473	5.3%	647	1,302	1,950	6.9%	477
その他・調整額	▲264	▲569	▲834	—	▲459	▲790	▲1,250	—	▲416
合 計	4,746	7,753	12,499	7.8%	7,323	8,176	15,500	9.1%	3,001



連結経営参考数値の推移

(自己資本：億円)

(有利子負債：億円)



■ 自己資本 (左目盛)

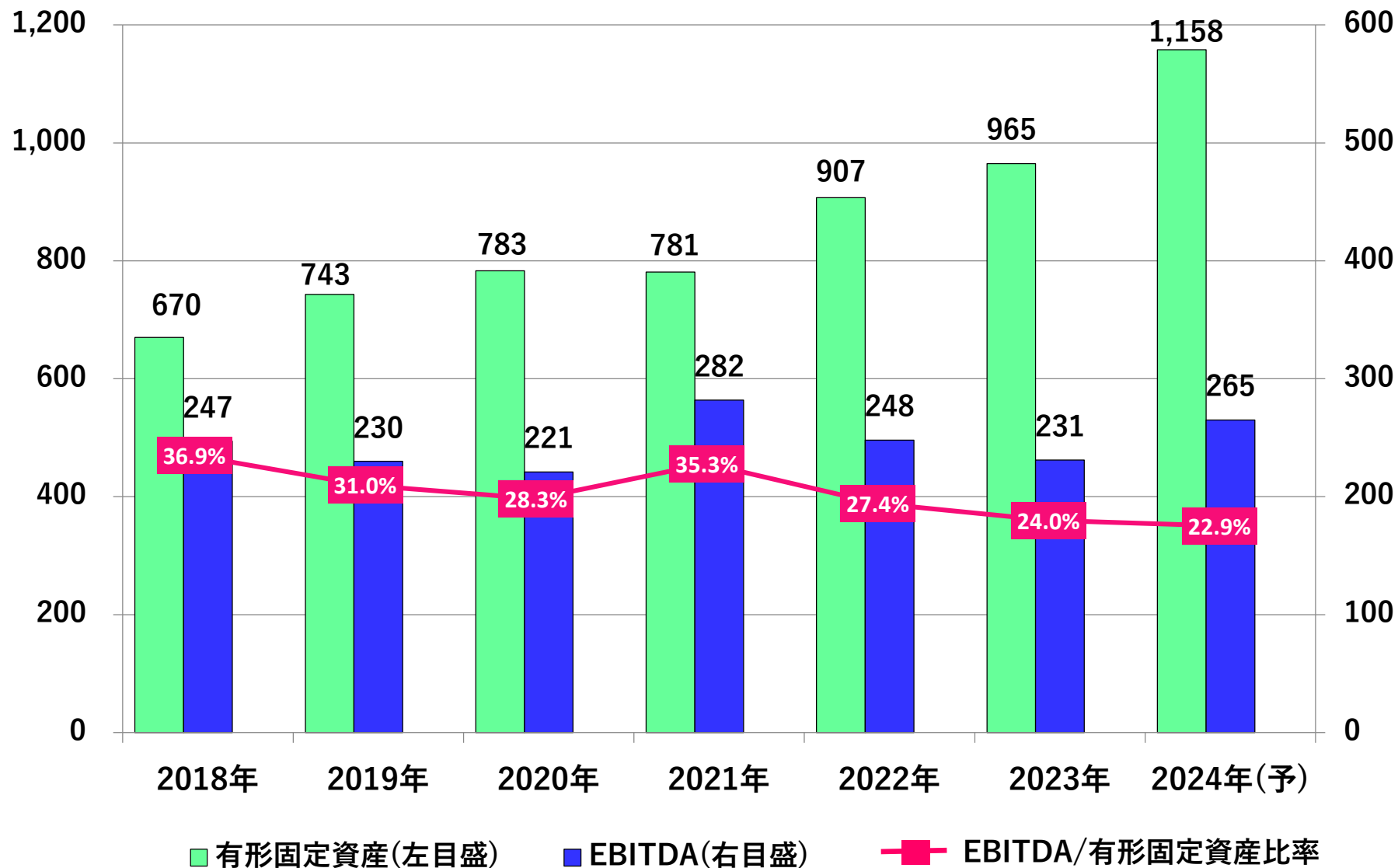
■ 有利子負債 (右目盛)

—■— 自己資本比率

EBITDA/有形固定資産比率の推移

(有形固定資産：億円)

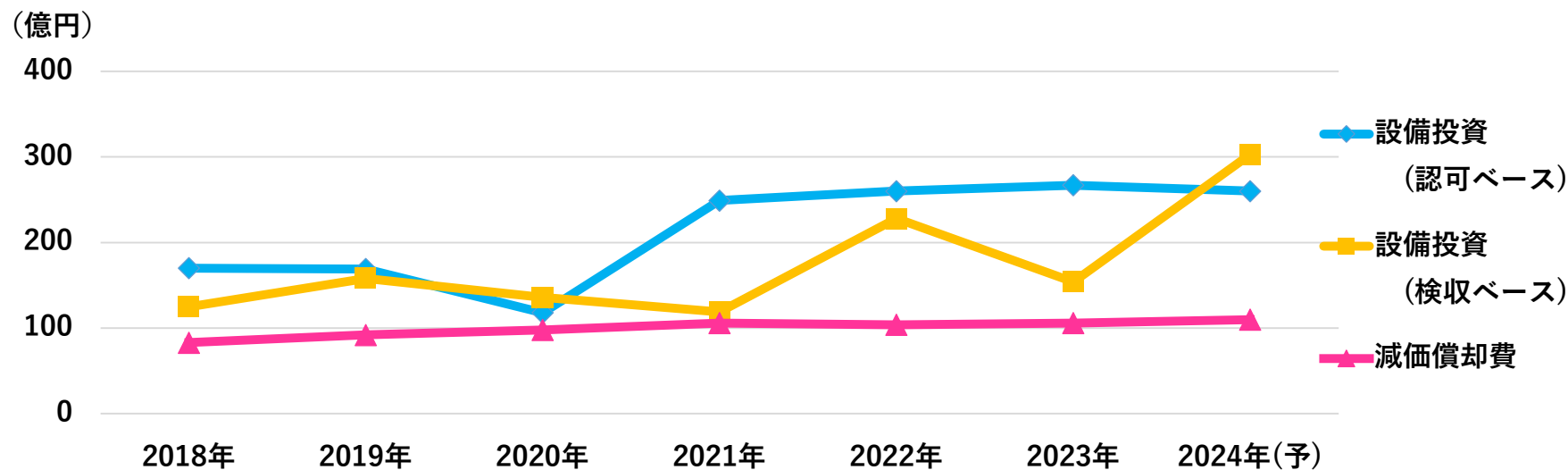
(EBITDA：億円)



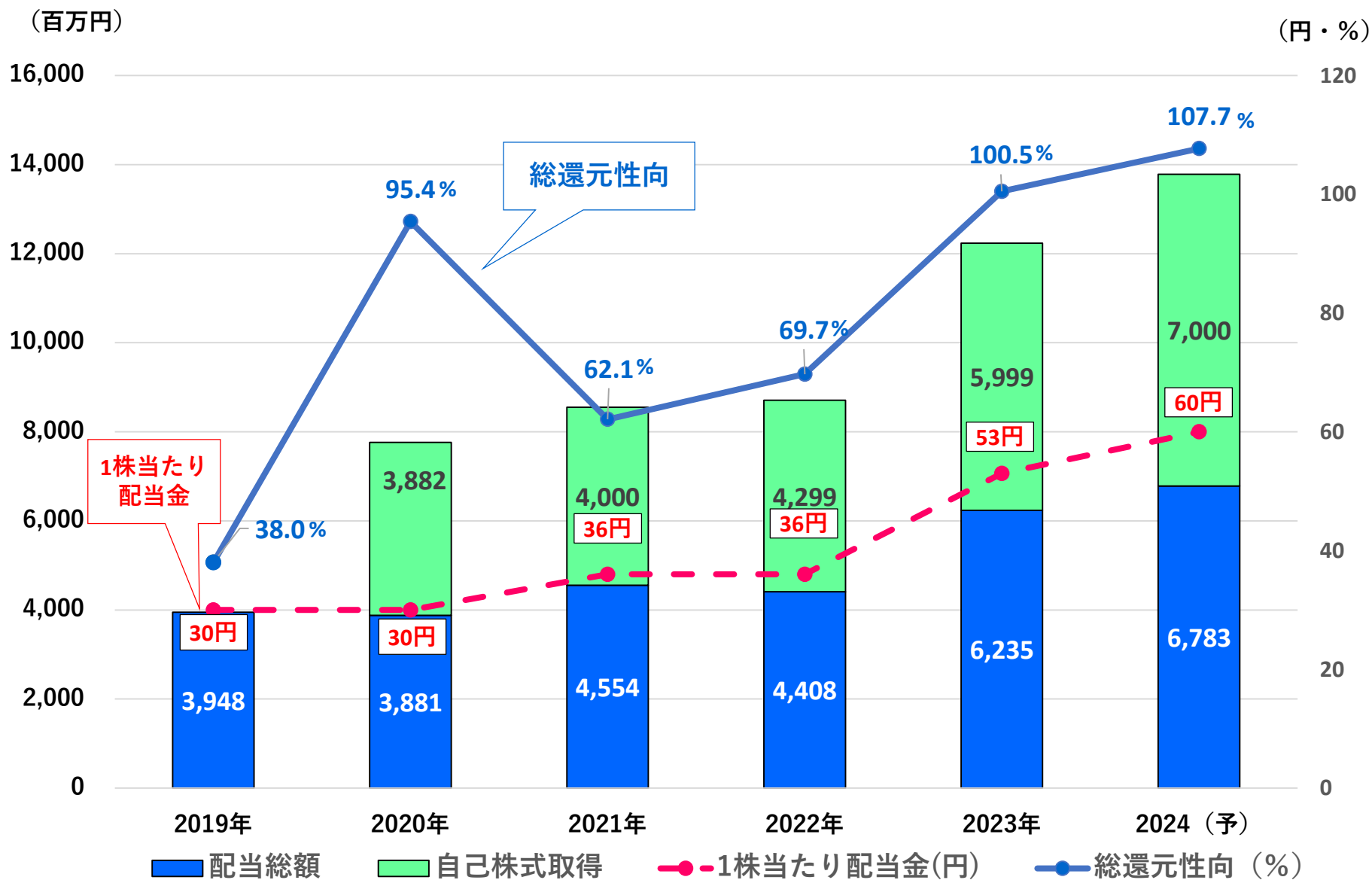
連結経営参考数値

(億円)

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年(予)
設備投資 (検収ベース)	125	158	136	119	228	154	303
設備投資 (認可ベース)	170	169	118	249	260	267	260
減価償却費	83	92	98	106	104	106	110
試験研究費	36	37	40	43	47	50	59
海外売上高	245	226	221	290	310	266	300
海外売上高比率 (%)	16.4	15.6	16.6	18.6	19.3	16.7	17.6
有利子負債	116	115	113	112	110	110	109



株主還元の推移



E
(環境)

S
(社会)

2021年8月	内閣府・文部科学省・経団連「理工チャレンジ（リコチャレ）」参加
2021年12月	「2050年カーボンニュートラル（実質ゼロ）」目標設定 ・2030年に2013年比50%削減（215千トン） ・2050年にカーボンニュートラル（実質ゼロ）
2022年3月	横浜市と「ごみ焼却熱有効利用実現可能性調査に関する覚書」を締結 共同で調査を開始
2022年4月	「東亜合成水素ステーション徳島」開所
2022年7月	アロンアルファ発売50周年企画「夏休み工作教室」イベント実施
2022年10月	「東亜合成グループ人権方針」「東亜合成グループサステナブル調達ガイドライン」を策定
2022年12月	内閣府、中小企業庁が推進する「パートナーシップ構築宣言」に賛同
2023年1月	「従業員向け株式報酬制度」の導入、賃金改定4.0%引き上げ
2023年4月	「2023年トルコ・シリア地震救援金」寄付 「シグナルペプチドーム研究」の社会連携講座を東京大学に設置
	GXリーグに参画（2022年10月に賛同）
2023年12月	「子供の未来応援基金」「一般財団法人あしなが育英会」寄付(2021年から継続)
2024年1月	賃金改定6.1%引上げ 「能登半島地震」寄付、グループ会社による製品提供支援。 ※アロン化成株式会社のトイレ用アタッチメント（2024年6月に経済産業省から感謝状を受領）。
2024年3月	健康経営優良法人2024に認定（6年連続）
2024年5月	「2024年台湾東部沖地震救援金」寄付
2024年6月	愛知県知多市における低炭素水素モデルタウン事業化可能性調査へ参画
2024年8月	「夏休み子ども化学実験ショー 2024」へ出展（継続）

G (ガバナンス)

2020年3月	取締役を対象に譲渡制限付株式報酬制度を導入
2021年10月	「東亜合成グループ コーポレートガバナンス基本方針」改訂 <ul style="list-style-type: none"> ・政策保有株式の貸借対照表への計上額が連結純資産の10%程度となることを目指す ・英語開示の推進 決算短信の全文開示(2021年12月期～)
2022年3月	社外取締役を初めて過半数とする(社内6名、社外7名)
2022年4月	東京証券取引所「プライム市場」への移行
2022年8月	英語開示の推進 コーポレート・ガバナンス報告書の全文開示
2023年8月	「PBR 改善に向けた取組み」を公表 <ul style="list-style-type: none"> ・2027年にROE 8%を達成し、PBR1倍超えを目指す ・期間総還元性向100% (2023～2025年)の株主還元実施。
2023年12月	政策保有株式の貸借対照表への計上額 2023年12月末現在 : 13.7% (保有株残高29,212百万円) (2021年売却実績 19銘柄、売却価額2,910百万円) (2022年売却実績 9銘柄、売却価額3,058百万円) (2023年売却実績 13銘柄、売却価額5,228百万円)

スポーツ振興への取組み



私たちは卓球「Tリーグ」を応援しています。



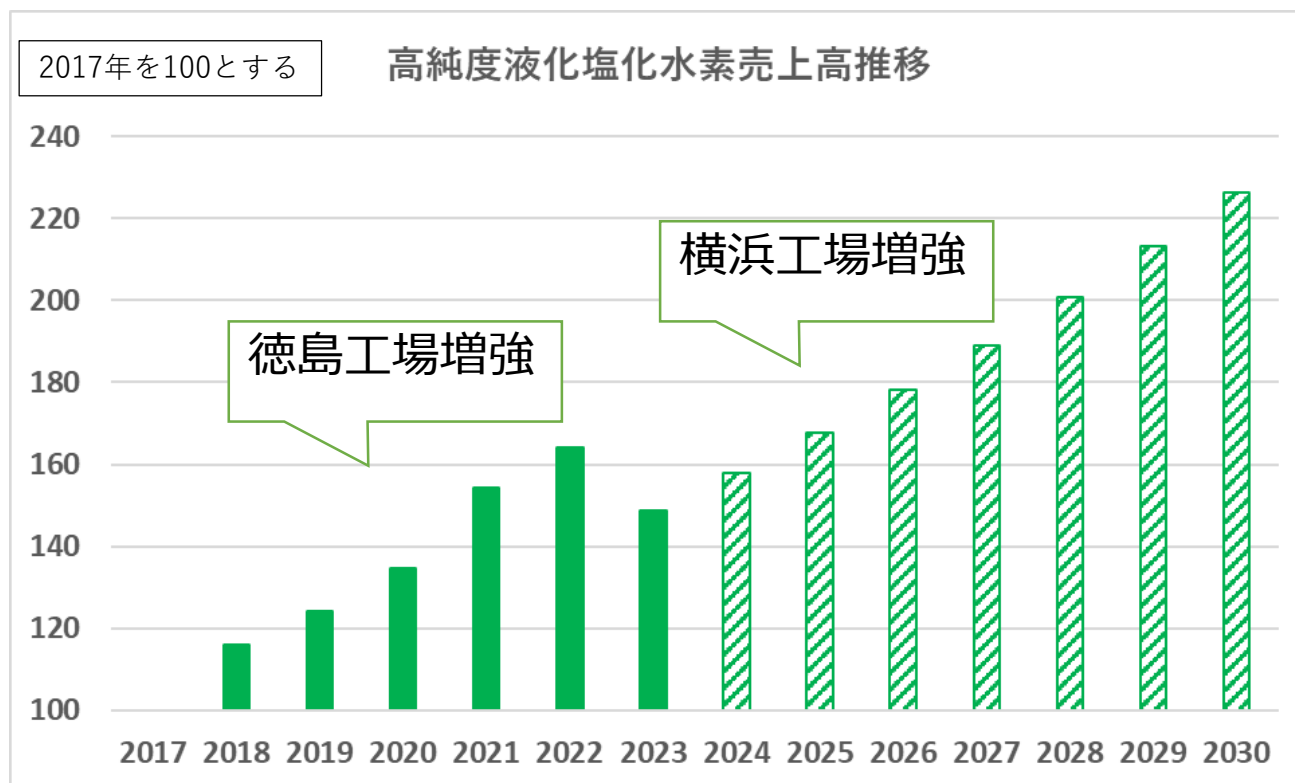
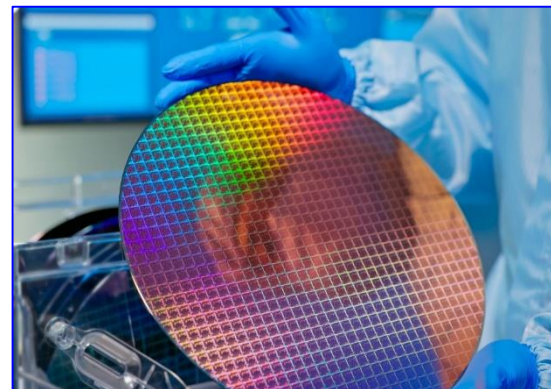
私たちはIWAKI FCを応援しています。

中計アクションプランの進展

- ・ 成長ドライバー
 - (1) 半導体材料関連
 - (2) 車載電池関連
- ・ 新製品・新技術の開発力強化
 - (1) メディカルケア新製品発売
 - (2) 研究設備の拡充

- 高純度液化塩化水素
- 高純度カセイカリ
- 高機能CMP用アクリルポリマー
※Chemical Mechanical Polishing

用途：半導体製造時の洗浄・研磨等



■ 車載電池用接着剤（ハイブリッド車・燃料電池車）

バイポーラ型ニッケル水素電池を搭載している新型HV車、燃料電池車に順次採用中。

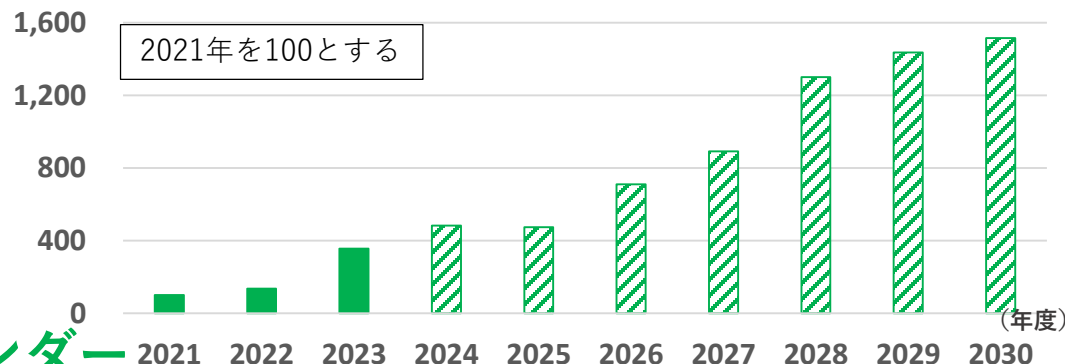
搭載車種

MIRAI
アクア
クラウン
LEXUS RX
アルファード
ヴェルファイア
など



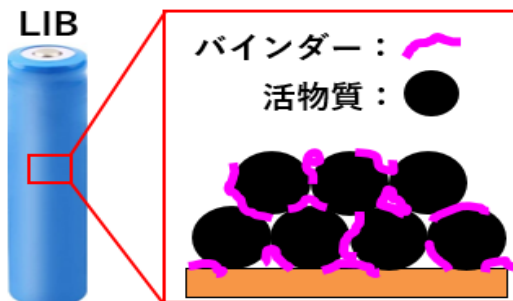
クラウン（スポーツ）

車載電池用接着剤 売上高

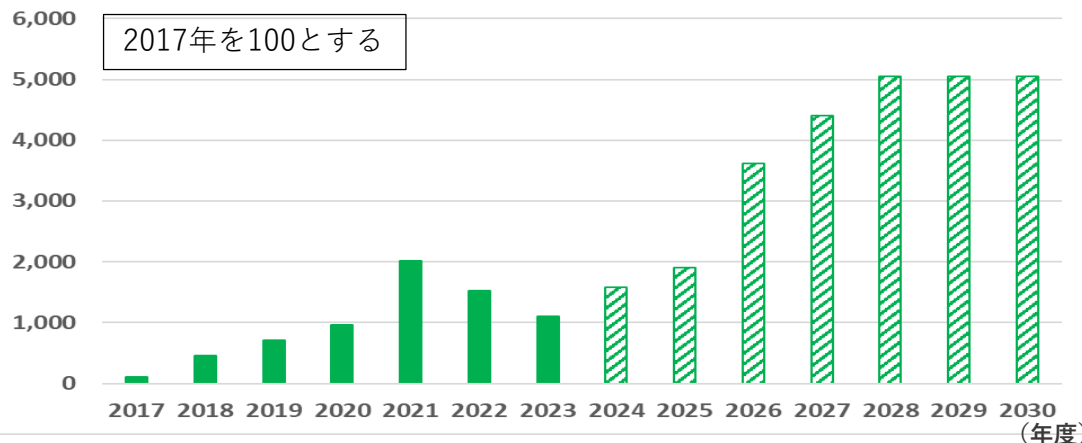


■ リチウムイオン電池用バインダー

- ・ 負極の膨張抑制による電池の長寿命化。
- ・ 海外への生産設備投資も検討中（安定供給・新規顧客向け）。



LBポリマー売上高推移

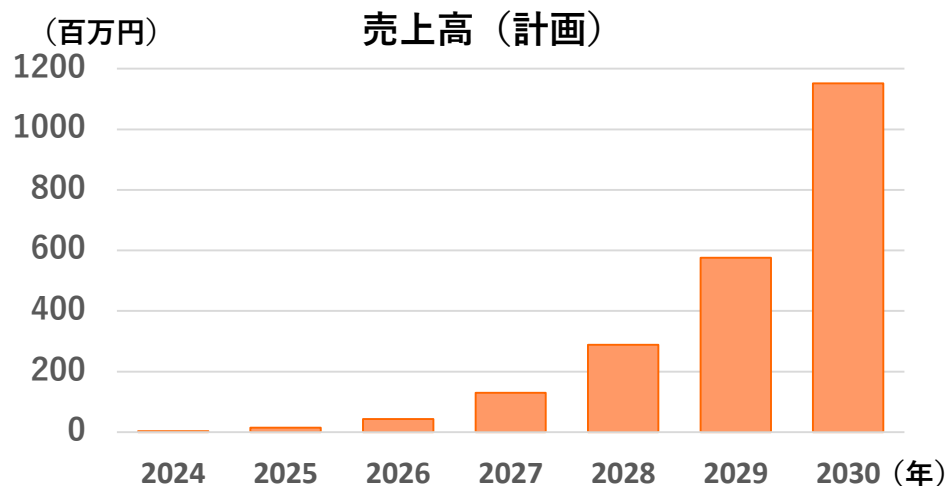
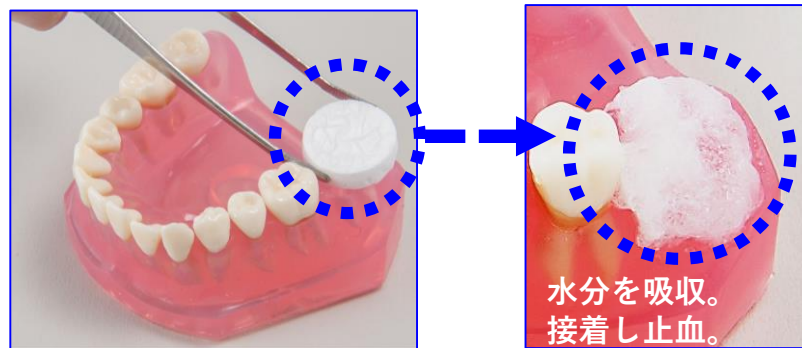


■ 「アロンキュア デンタル」 (2024年9月販売開始)

- New** : 抜歯後の出血を新コンセプトで止血。
 (ポリマースポンジがハイドロゲル化し患部に接着、出血を止める)
- 特長** : 生体への高い密着性、止血処置時間の短縮。
 (従来のガーゼ止血に比べて、圧迫、除去処置が不要で医療現場の負担軽減)
 (血の塊(血餅)が保持され、歯肉のキレイな修復が期待)

リスク分類 : 医療機器 クラスIII(*) (一般的名称「二次治癒ハイドロゲル創傷被覆・保護材」)

【使用例】



今後の展開

本素材はフィルム、スポンジ、粉末へ容易に加工可能。医療・化粧品用途への展開を検討。

(※) 高度管理医療機器(クラスIII) : 不具合が生じた場合、人体へのリスクが比較的高いと考えられる医療機器

■ 川崎フロンティアエンスR&Dセンター開設

顧客と共に、革新的なアプローチと卓越した専門知識を駆使し、未知の領域に挑戦することで科学技術を進化させ、未来を切り拓く新製品を創出します。



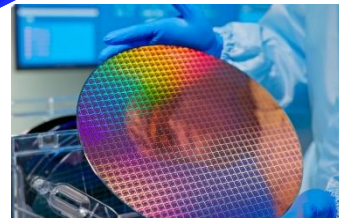
殿町国際戦略拠点
キングスカイフロント内に設置

未知の領域に挑戦

新規成長ドライバーの創出

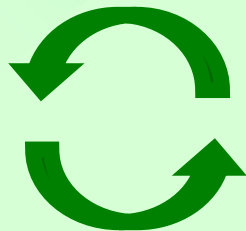
ビジネス領域の拡大

次世代材料の研究開発



顧客

東亜合成



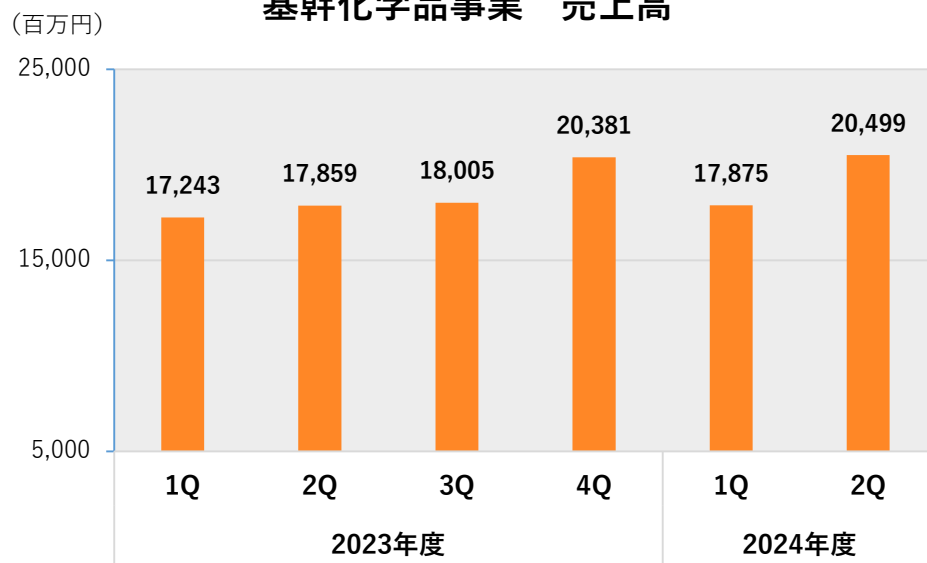
先進的な技術や知識を有機的に融合

研究・営業・開発機能を融合
(リサーチソリューション)

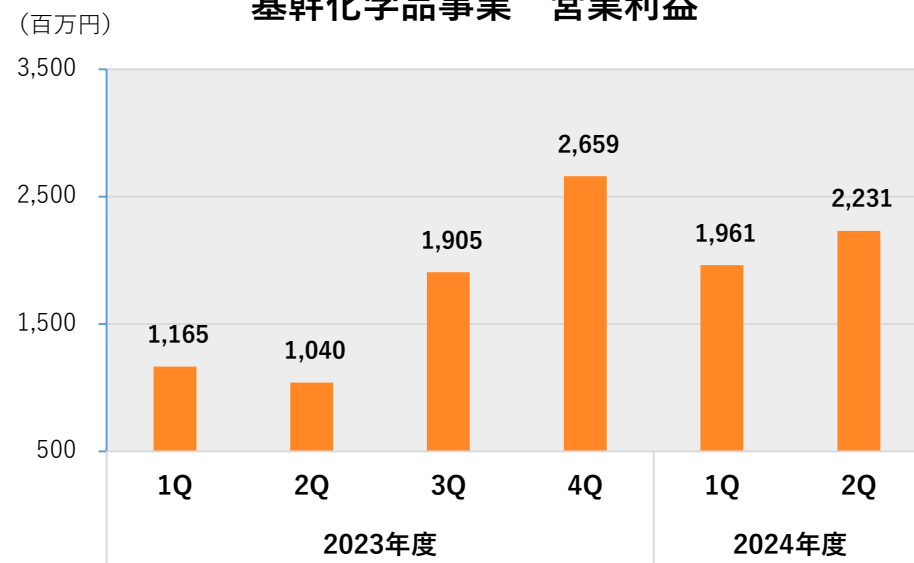
参考資料

基幹化学品事業 サブセグメント	前年同期比		売上高増減理由
	24年2Q 会計期間	24年2Q 累計	
無機化学品	108%	107%	全般的に販売数量が増加し増収
アクリルモノマー	128%	115%	販売数量増により増収
工業用ガス	111%	115%	堅調な需要による販売数量増で増収

基幹化学品事業 売上高

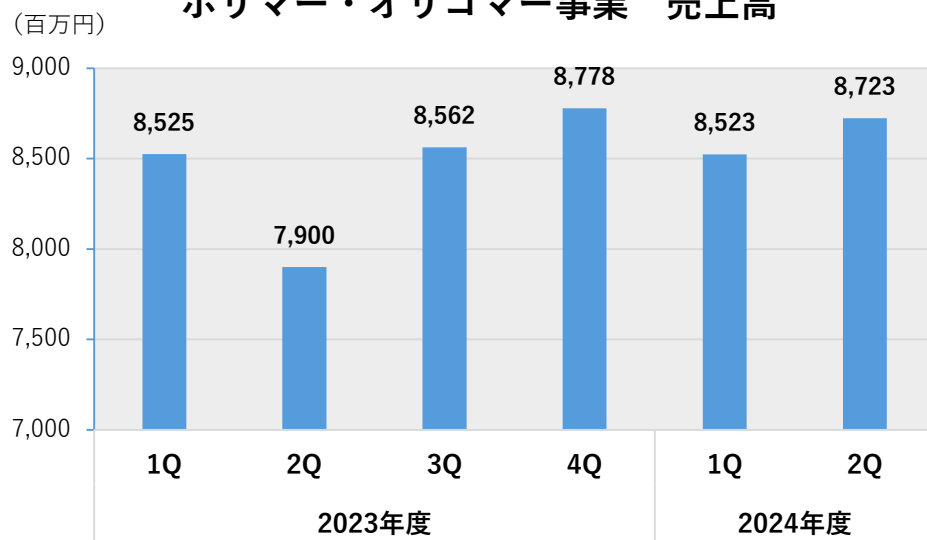


基幹化学品事業 営業利益

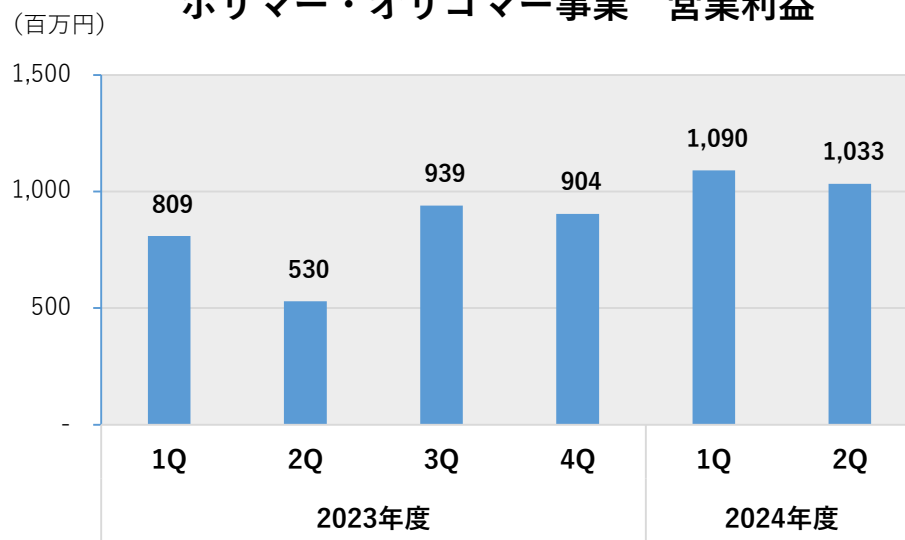


ポリマー・オリゴマー事業 サブセグメント	前年同期比		売上高増減理由
	24年2Q 会計期間	24年2Q 累計	
ポリマー	121%	109%	自動車部品向けの販売数量増により増収
オリゴマー	120%	113%	ディスプレイ関係向けの販売数量増により増収
凝集剤	95%	96%	海外向けの販売数量減により減収

ポリマー・オリゴマー事業 売上高

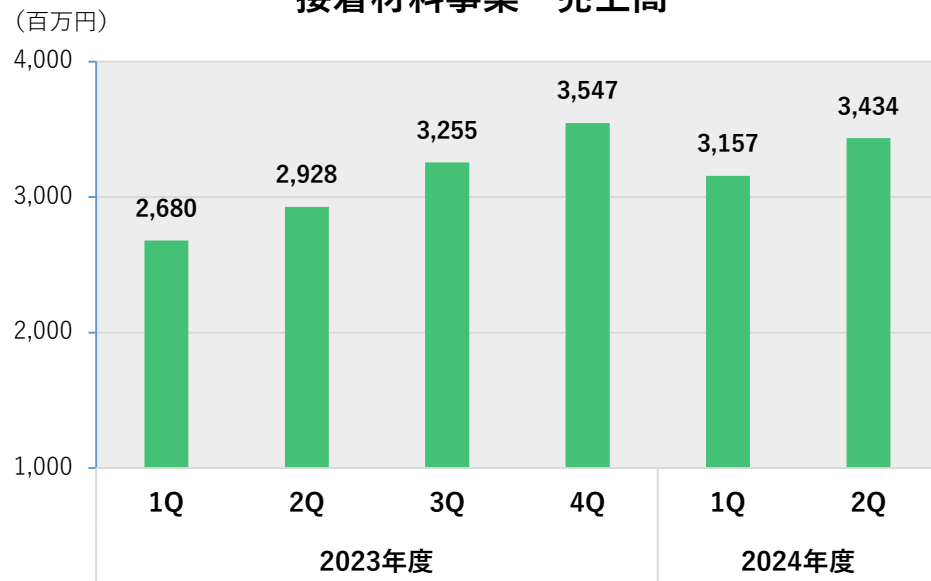


ポリマー・オリゴマー事業 営業利益

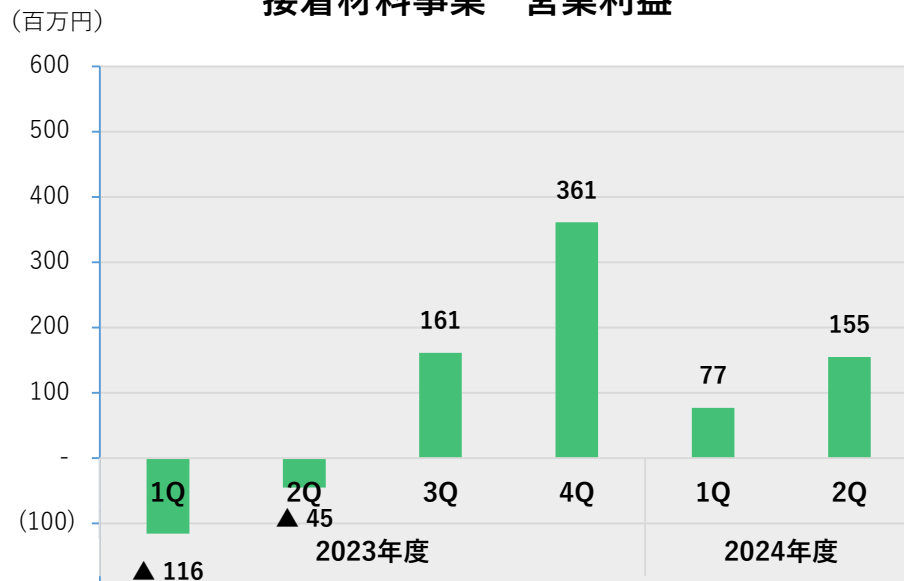


接着材料事業 サブセグメント	前年同期比		売上高増減理由
	24年2Q 会計期間	24年2Q 累計	
瞬間接着剤	123%	122%	日本および米国での販売数量増により増収
機能性接着剤	115%	117%	車載用電池向けやスマートフォン用電子部品向け接着剤の販売数量増により増収

接着材料事業 売上高

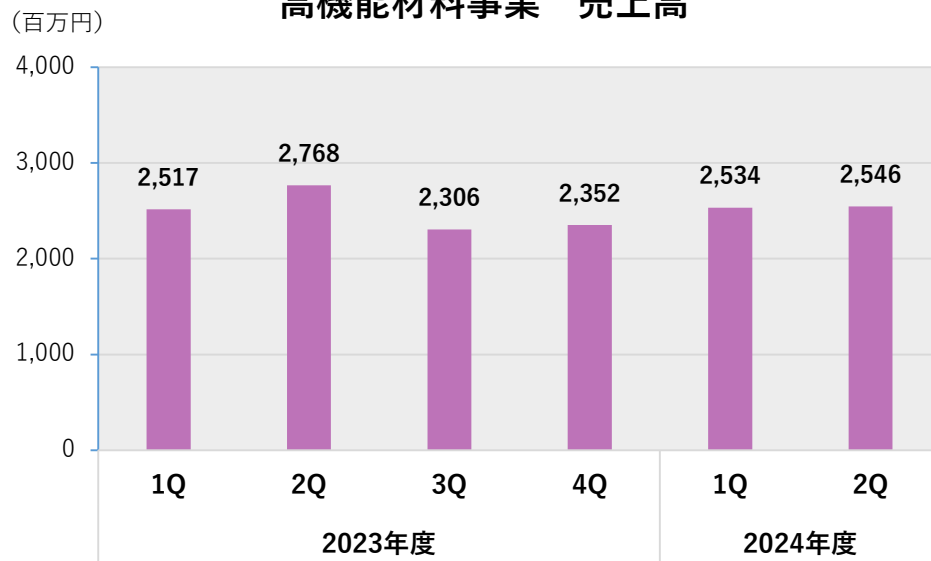


接着材料事業 営業利益

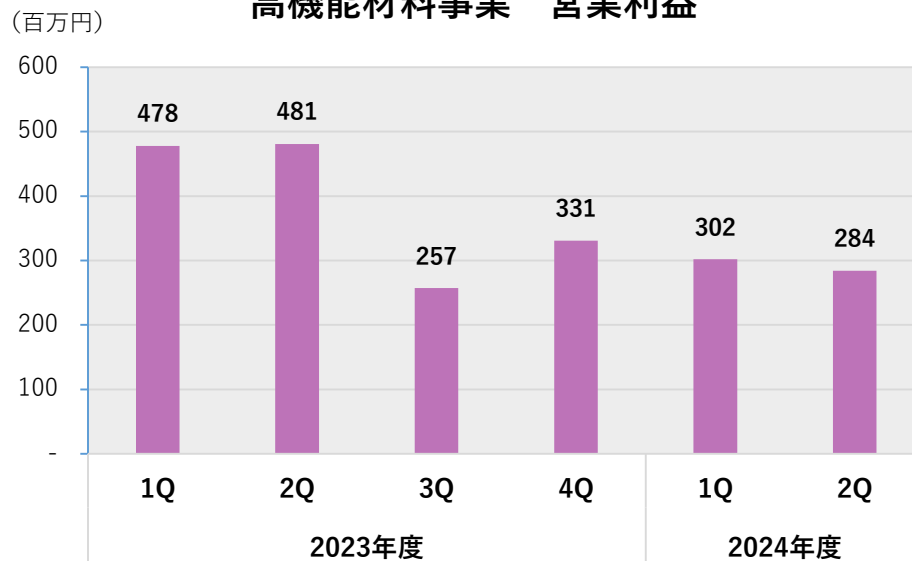


高機能材料事業 サブセグメント	前年同期比		売上高増減理由
	24年2Q 会計期間	24年2Q 累計	
無機機能材料	105%	112%	電子部品向けのイオン捕捉剤の販売数量増により増収
高純度無機化学品	102%	100%	前年並み
新製品開発	5%	5%	メディカルケア製品の販売数量減により減収

高機能材料事業 売上高

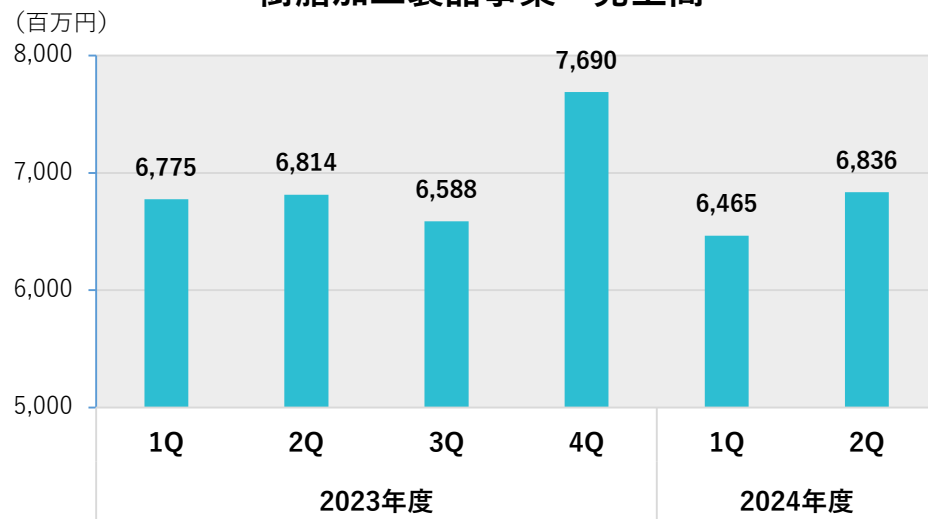


高機能材料事業 営業利益

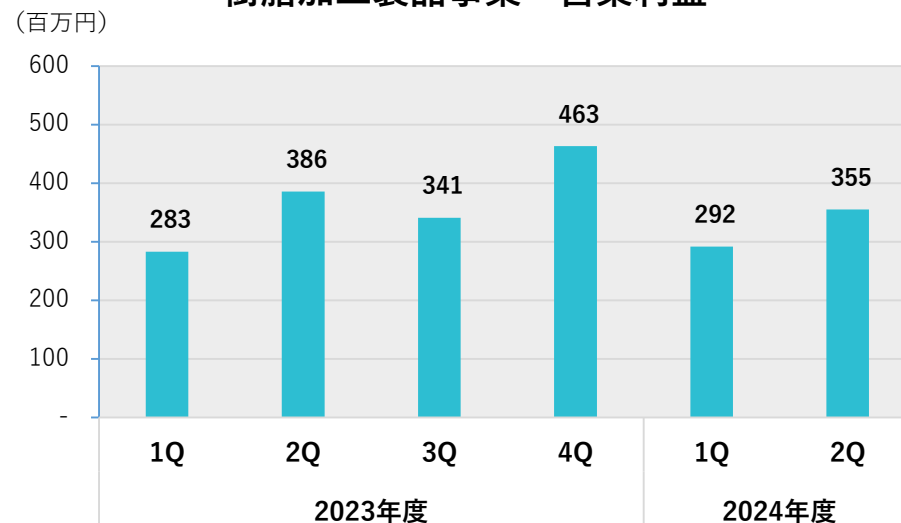


樹脂加工製品事業 サブセグメント	前年同期比		売上高増減理由
	24年2Q 会計期間	24年2Q 累計	
管工機材	95%	95%	住宅着工戸数の伸び悩みによる販売数量減で減収
ライフサポート	94%	95%	全般的に販売数量が減少し減収
エラストマー コンパウンド	122%	100%	前年並み

樹脂加工製品事業 売上高



樹脂加工製品事業 営業利益



セグメント別 売上高 四半期推移

(百万円)

	2023年度					2024年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	下期 (予想)	通期 (予想)
基幹化学品	17,243	17,859	18,005	20,381	73,488	17,875	20,499	41,425	79,800
ポリマー・オリゴマー	8,525	7,900	8,562	8,778	33,765	8,523	8,723	18,753	36,000
接着材料	2,680	2,928	3,255	3,547	12,410	3,157	3,434	6,908	13,500
高機能材料	2,517	2,768	2,306	2,352	9,943	2,534	2,546	5,319	10,400
樹脂加工製品	6,775	6,814	6,588	7,690	27,867	6,465	6,836	14,898	28,200
その他・調整額	455	481	485	475	1,896	459	516	1,124	2,100
合計	38,198	38,749	39,202	43,222	159,371	39,014	42,556	88,428	170,000

セグメント別 営業利益 四半期推移

(百万円)

	2023年度					2024年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	下期 (予想)	通期 (予想)
基幹化学品	1,165	1,040	1,905	2,659	6,769	1,961	2,231	4,407	8,600
ポリマー・ オリゴマー	809	530	939	904	3,182	1,090	1,033	2,176	4,300
接着材料	▲116	▲45	161	361	361	77	155	167	400
高機能材料	478	481	257	331	1,547	302	284	913	1,500
樹脂加工製品	283	386	341	463	1,473	292	355	1,302	1,950
その他・ 調整額	▲34	▲231	▲262	▲308	▲834	▲173	▲289	▲790	▲1,250
合計	2,587	2,159	3,342	4,411	12,499	3,552	3,771	8,176	15,500



地球はつづく、
化学でつなぐ!

 **東亞合成**

- 業績予想には、本資料の発表日現在入手可能な情報に基づく予想が含まれております。実際の業績は、今後さまざまな変動要因により、上記数値と異なる可能性があります。
- 本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断で行われるようお願いいたします。